

緑の風 NEWS



JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2025年11月23日 No.41

第1回安全セミナー



11月22日 目黒さつきビル

11月22日、「第1回安全セミナー」を70名超の参加で開催しました。当日は問題提起と職場でのたたかいの報告を行い、参加者からの相互発言で内容を深めました。

最初に、「私たちにとってのハザードの除去とは何なのか」ということを考えよう!と題して問題提起を行い、JR東日本の安全について議論しました。

その後、職場での原因究明委員会の報告として、「落とし物拾得のために線路を覗き込んでいるところ、気笛吹鳴を受けた事象」の報告が行われました。会社は事象の周知を「実際のカメラの映像を見せる」という方法で行い、見せられた社員は「見せしめではないか?」との感想を持ったと言います。そして、会社は指令との連絡者に対して、本事象は「コミュニケーション不足」が理由だとして輸送業務から外し、別駅の日勤を行わせています。

参加者からは「懲罰的日勤教育と同質ではないか」「排除の論理では安全はつくれない」「何かあったらすぐ動くこと、当事者に寄り添い、みんなで原因究明することの重要性を実感した」などの意見・感想がありました。

そして、個人への責任追及ではなく、正しい原因究明に基づく教育と、勤務体系を元に戻すために団体交渉でたたかう決意が述べられ、参加者全員での連帯を確認しました。

「責任追及から原因究明へ」を再確立するため、職場での発信・議論と初動体制の確立を行い、私たちの手で安全第一の職場をつくり出そう!